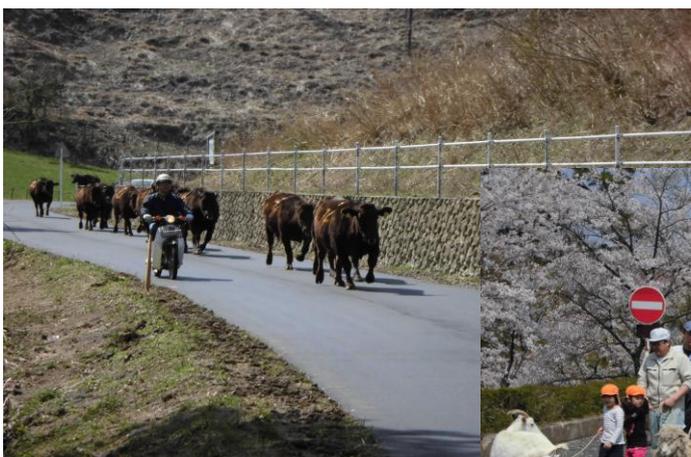


春を告げる牛の放牧と「ふれあい広場」再開

碓高原牧場では、4月2日から和牛(黒毛和種)の放牧を開始しました。牛たちは春の暖かい日差しの中、放牧場でのびのびと草を食べ、お腹の子供を育てています。

また、4月17日には、羊や山羊が冬の間を過ごした畜舎から地元の園児たちに引かれて「ふれあい広場」に移動し、元気に跳ね回っていました。

草の生育に合わせて放牧地や「ふれあい広場」の頭数を順次増やし、訪れる府民に牧歌的風景を提供します。



職員に誘導されて放牧地へ出発



地元園児たちも手伝って「ふれあい広場」に移動